

<http://www.kawasaki-do.com/>

診療時間:9:00~13:00/14:30~18:30(土曜は13:00まで)

休診日:日曜、祝日

近況報告

陶山(すやま)先生ラジオ出演

当院の陶山先生が、RKKラジオで放送されている「イズミダアワーそれでどうよッ！」(毎週土曜日22:00~23:00オンエア)の8月21日放送分にゲスト出演されました。

この番組のパーソナリティを務められている「イズミダタツヤ」さんが当院を受診された時に、陶山先生が担当されたのが出演のきっかけです。「イズミダ」さんに説明する時は、そういうお仕事をされているとは知りませんでしたが、他の患者さんと同様に患者さんの状態にあった検査を行い、検査結果を元にリスクの診断や治療計画の説明を行いました。

その説明を聞かれた「イズミダ」さんから「今まで歯医者さんにかかってきて、こんなに丁寧に説明していただいたのは初めてです。」ということでラジオ出演のオファーがありました。



陶山先生にラジオ収録の感想を聞いてみました。

「ラジオというエンターテイメントの中でのやり取りだったわけですが一番感じたことは私達が伝えたい事と一般の方(患者さん)が聞かたい事のギャップがあるのではないか?ということです。私達は専門家ですので症状やリスク、メカニズムについて伝えたいと考えていますが、質問されたのはブラッシングの回数や時間といった自分の身近な問題を聞きたいんだなと思いました。」

「それと放送は収録でしたが、収録本番は1回でOKが出ました。録音したものを編集するのだろうと思っていたが、そのまま使われていたので驚きました。本番前にリハーサルを1回行いましたが、本番も時間通りで終了しましたので、パーソナリティの皆さんのお時間感覚や質問の仕方やリスナーを楽しめるトークにプロの力を感じました。」

放送の内容はWEB上で公開されていますので、一度ご覧になって下さい。

番組ブログ
<http://rkk.jp/sore/>

RKK ON THE WEB
「イズミダアワーそれでどうよッ！」
<http://podcast.rkk.jp/izumida/>

歯科医療情報

新検査機器の導入

10月より新しい検査機器、歯科用CTスキャン「プロマックス3DS」を導入しました。この機器の導入でインプラント治療時の顎の骨量や歯周病が進行している時の骨の状態などをコンピュータグラフィックで立体的に視ることができます。より精密な診断で安全で効果的な治療法のご提案を行うことができるようになりました。

歯科用CT

CTはComputed Tomographyの略で、コンピュータを駆使したデータ処理と画像の再構成で、断層写真を得ることができる装置です。医科の分野では1970年代より開発が行われ、現在では臨床の現場でも多く活用されています。歯科では、ミクロンレベルの情報を必要としていますので臨床の現場での活用が、医科に比べ遅れていたと言えます。現在の歯科用CTは空間分解能力も高く、医科で活用されているCTと比較しても被ばく量が少ないという長所があります。高解像度の画像や座ったまま撮影ができるなど受診される方のメリットも多くあります。



診断のポイント

- ▶ 骨量を映像で診断できるため、インプラント治療や歯周病の診断がより詳しくできる
- ▶ 診断の精度が上がり、治療後の予測が正確になるので安全な治療を提供できる。
- ▶ 受診される方にも、症状の原因を視覚的に解りやすく確認していただける。